

K-20 (TWENTY) 怪人二十面相・伝 (2008)

メディア 映画

ジャンル アクション アドベンチャー ミステリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 137分

初公開日 2008/12/20

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

怪人二十面相は誰だ!?

違う！オレは二十面相じゃない！

【解説】

江戸川乱歩が生み出した希代のダーク・ヒーロー怪人二十面相を巡る様々な謎をユニークな解釈で解き明かす劇作家・北村想の同名ミステリーを、金城武と松たか子の共演で映画化した痛快冒険活劇。第二次世界大戦を回避した架空の日本を舞台に、二十面相に嵌められ、濡れ衣を着せられた曲芸師の男が、自らの汚名をそそぐべく奔走する姿を、レトロな味わいの中、ユーモアを織り交ぜつつアクション満載に綴る。監督は「エコエコアザラク WIZARD OF DARKNESS」の佐藤嗣麻子。

1949年、第二次世界大戦を回避した日本の都市、帝都。そこは、19世紀から続く華族制度により極端な貧富の格差が生まれ、ごく一部の特権階級が富を独占する社会となっていた。折しも巷では、そんな富裕層だけを狙い、鮮やかな手口で窃盗を繰り返す怪人二十面相、通称“K-20”が出現し世間を騒がせていた。ある日、サーカス団に所属する天才曲芸師・遠藤平吉は、見知らぬ紳士から羽柴財閥の令嬢・羽柴葉子と名探偵・明智小五郎の結納の儀を写真に撮ってほしいとの依頼を受ける。しかし、それは二十面相の罠だった…。

【クレジット】

監督	佐藤嗣麻子
アクション監督	横山誠
	小池達朗
製作	島田洋一
	阿部秀司
	平井文宏
	島谷能成
	島本雄二
	亀井修
	西垣慎一郎
	大月昇
	島村達雄
	高野力
エグゼクティブプロデューサー	阿部秀司
	奥田誠治
プロデューサー	安藤親広
	倉田貴也

	石田和義		
原作	北村想		『完全版 怪人二十面相・伝』
脚本	佐藤嗣麻子		
脚本協力	山崎貴		
撮影	柴崎幸三		
美術	上條安里		
編集	宮島竜治		
音響効果	柴崎憲治		
音楽	佐藤直紀		
主題歌	オアシス	Oasis	『ショック・オブ・ザ・ライトニング』
VFX協力	山崎貴		
製作統括	堀越徹		
照明	水野研一		
	三善章誉		
録音	鶴巻仁		
装飾	龍田哲児		
VFXディレクター	渋谷紀世子		
助監督	川村直紀		
出演	金城武	Takeshi Kaneshiro	遠藤平吉
	松たか子		羽柴葉子
	國村隼		源治
	高島礼子		菊子
	本郷奏多		小林芳雄
	益岡徹		浪越警部
	今井悠貴		シンスケ
	斎藤歩		
	木野花		
	飯田基祐		
	猫田直		
	藤本静		
	大堀こういち		
	高橋努		
	田鍋謙一郎		
	神戸浩		
	市野世龍		
	要潤		
	串田和美		
	嶋田久作	Kyusaku Shimada	
	小日向文世		
	大滝秀治		
	松重豊		
	鹿賀丈史		謎の紳士
	仲村トオル		明智小五郎